

患者の皆様へ

2021年3月3日
肝胆膵外科

現在、肝胆膵外科では、「幽門側胃切除後の尾側膵切除の安全性に関する検討」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では2009年～2019年に幽門側胃切除術の既往があり尾側膵切除を受けられた患者様の診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「 幽門側胃切除後の尾側膵切除の安全性に関する検討 -国内多施設共同研究- 」

2. 研究の意義・目的

幽門側胃切除後の尾側膵切除の短期および長期成績におよぼす周術期因子、特に残胃虚血に影響を及ぼす因子を解明することで、より質の高い安全な膵切除と対応策を確立することを目的としております。

3. 研究の方法

2009年1月1日から2019年12月31日の間において、当科にて幽門側胃切除後の尾側膵切除術を受けられた患者様の、診療録に記録されている病歴、血液検査値、手術方法と合併症の関連を調べます。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院臓器制御外科研究室の鍵のかかる保管庫で保管します。

5. 外部への試料・情報の提供

匿名化されたデータは研究代表機関の島根大学医学部消化器総合外科学へ送られ、解析されます。

6. 研究組織

研究責任者：島根大学医学部消化器総合外科学 田島 義証

研究参加施設：

札幌医科大学、北海道大学大学院医学研究科、旭川医科大学、弘前大学大学院医学研究科、岩手医科大学、東北大学大学院医学系研究科、山形大学大学院医学系研究科、筑波大学医学医療系、獨協医科大学、栃木県立がんセンター、自治医科大学、埼玉医科大学国際医療センター、防衛医科大学校、千葉大学大学院医学研究院、千葉県がんセンター、国立がん研究センター東病院、東京慈恵会医科大学、東京医科歯科大学、日本医科大学、がん・感染症センター 都立駒込病院、東京女子医科大学東医療センター、東邦大学医療センター大森病院、東邦大学医療センター大橋病院、東京医科大学、慶応義塾大学医学部、杏林大学医学部付属病院、国立病院機構災害医療センター、帝京大学医学部、聖マリアンナ医科大学、北里大学医学部、横浜市立大学、東海大学医学部、新潟大学大学院、富山大学、金沢大学、福井大学医学部、山梨大学医学部、群馬大学、信州大学医学部外科学教室、岐阜大学、浜松医科大学附属病院、愛知県がんセンター、名古屋大学大学院医学系研究科、名古屋市立大学医学部、藤田医科大学、愛知医科大学、三重大学大学院医学系研究科、滋賀医科大学、京都府立医科大学、京都大学医学研究科、大阪国際がんセンター、大阪市立大学大学院医学研究科、大阪医科大学、関西医科大学、近畿大学医学部、神戸大学大学院医学系研究科、兵庫医科大学、奈良県立医科大学、和歌山県立医科大学、島根大学医学部、鳥取大学医学部、岡山大学病院、川崎医科大学、広島大学病院、山口大学大学院、香川大学医学部、愛媛大学大学院医学研究科、九州大学大学院医学研究院、福岡大学医学部、久留米大学、佐賀大学医学部、長崎大学大学院、熊本大学大学院生命科学研究部、宮崎大学医学部附属病院、鹿児島大学病院、琉球大学医学部 など

全 176 施設

7. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をします。下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院肝胆膵外科

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院肝胆膵外科

医師 小西 孝宜

043(222)7171 内線 6731

研究代表機関 : 島根大学医学部消化器総合外科学

研究代表者 : 田島 義証